

小川町活性化プロジェクト

立教大学
コミュニティ福祉学部
和ゼミ
2年生＋3年生



目次

- 1 はじめに（目的）
- 2 活動内容①
- 3 活動内容②
- 4 活動内容③
- 5 考察
- 6 まとめ
- 7 マップづくり



はじめに

- コミュニティの希薄化



- コミュニティがしっかりしている古寺地区を研究

- 小川町の地域活性化を目指す

活動内容①

- 街歩き（松岡醸造・花和楽の湯etc…）



- 資源はたくさんあった



- 点在しているのでこれらを繋ぐことが必要

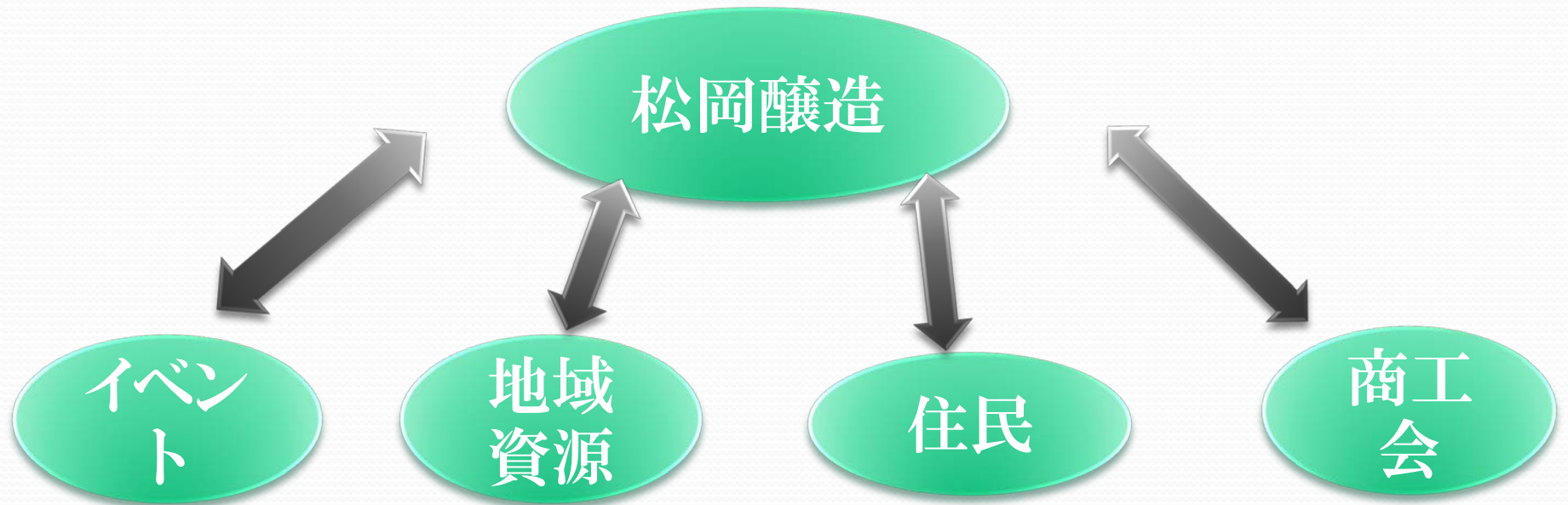
- 商工会や学生が繋ぐサポートができるのでは





活動内容②

- 地域資源（企業）との連携
- 松岡醸造をコミュニティの基盤とする



活動内容③

- コミュニティーを活性化するために



- 成功事例に学ぶ



- コミュニティ協議会の活動



- 住民全員参加の世代間交流



考察①

【小川町全体】

- 小川町の個々の力は強い



- 点ではなく線へ
- 資源の有効活用
- 商工会の重要性



考察②

【古寺地区コミュニティ協議会】

- 良い点

- ・ 世代間＋異なる職種での交流
- ・ 相談や連絡体制が強固
- ・ 資金を持ち越さない

- 課題点

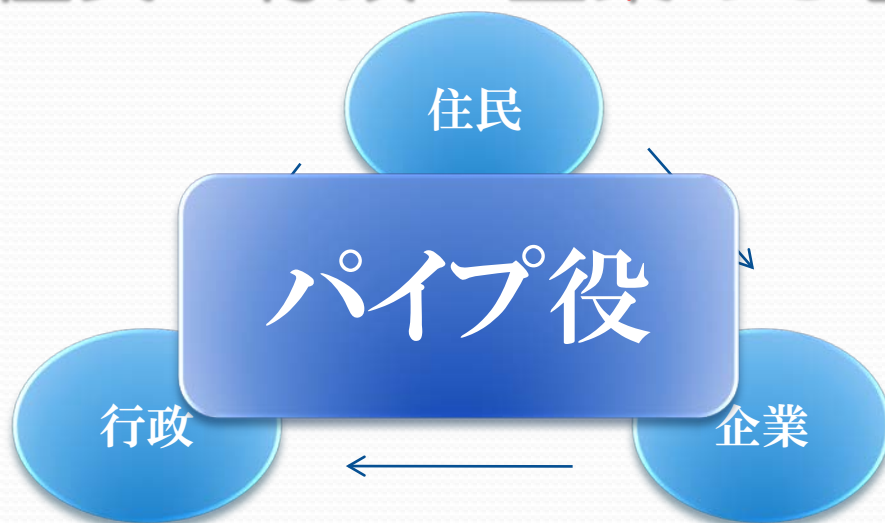
- ・ 人口減少
- ・ メンバーの固定化

まとめ

「コミュニティの力」を生かした地域活性化

- ・ 隣近所の関係を軸に置く

住民・行政・企業の3者間の連携





小川町活性化に向けた マップづくり

報告内容

- 目的
- 各チームごと(住民、伝統文化、イベント)の活動
- マップ作りにおける分析や考察

目的

●小川町の活性化

- ・ 外から来た人にも小川町を周ってもらうことが必要
- ・ まちの人と一緒に取り組むことが必要



マップ作り

①住民チーム

- ラジュモハン(カレー屋)
- シブレット(カフェ)
- 太田ホルモン(居酒屋)



②伝統・文化チーム

- 八宮神社



- 小川町和紙体験学習センター

- 武蔵鶴酒造、晴雲酒造



③ イベントチーム

- セタまつり
- 酒蔵まつり
- 花和楽の湯



分析・考察

- どうすれば手にとってもらえるか
- マップの見やすさ、デザイン
- 折りたたみ方
- キャッチフレーズ” 君の知らないまちがある”
- 商工会との連携

まとめ

- マップ作りによる小川町活性化
- ・ 東上線沿線の駅、大学キャンパスに置く
- ・ 学生という外(第三者)からの刺激、アプローチ
- ・ まちの人が自分たちのまちのことを考える「きっかけ」

君の知らないまちがある。

おがらび



立教大学
×
小川町商工会

OGAWAMACHI's MAP



おがわ温泉 花和楽の湯
☎0493-73-2683 小川町角
山 26-2 【営】10:00~24:00
【休】不定休 【駐】130台



小川和紙体験学習センター
☎0493-72-7262 小川町小
川 226 【営】9:00~16:00
【休】毎週火曜 【駐】10台



太田ホルモン
☎0493-72-1025
小川町大塚 45



RAJ MOHAN
☎0493-74-5220 小川町護
越 646-3 【営】11:30~14:30
/17:00~20:00 【休】毎週水
曜 【駐】12台



chiboulette
☎0493-74-4530 小川町小
川 1081-1 【営】11:00~
21:00 【休】毎週水曜、第
二・第三木曜 【駐】20台

1



花和楽の湯

小川町駅を出て、徒歩十分ほどで着くこのかわらの湯は、小川町での癒しスポットとして親しまれている日帰り温泉です。小川町の人々はもちろんのこと、休日には首都圏から癒しを求めてくる人で、4時間待ちの行列ができるほど人気があります。

小川町で過ごす、癒しの一日。

花和楽の湯 × 松岡酒造 地酒風呂

地元の帝松さんのお酒をふんだんに注ぎ込む贅沢なお風呂です。日本酒の主原料は、お肌によく、美容効果が抜群！地酒風呂では、花和楽の湯専用、松岡酒造「酒風呂自慢」のお酒お風呂に1本流します。美肌効果抜群の日本酒を両手に取り、顔にかけてもよし、頭から浴びてもよし！飲んででもよし！地元の酒蔵とコラボレートしたコンセプト風呂も不定期で開催されています。

5



松岡酒造

嘉永4年(1851年)創業。近くには、天然記念物の鐘乳洞、「古寺鐘乳洞」があり仕込み水には石灰岩で浄化された地下130mのミネラル豊富な深層天然水を使用し、山田錦等の優れた好適米を主原料に伝統技術を駆使し「帝松」を生み出しております。

2



和紙体験学習センター

小川町和紙体験学習センターは、和紙に関して一歩踏み込んだ体験と学習ができる施設です。ここでは紙漉きを体験した後、さらに自分の希望に合わせて和紙を作ることができます。(要予約・有料)また、施設は昭和11年に建設されたレトロな雰囲気漂う、一見の価値がある外観です。都会の喧嘩を忘れて静かにゆっくりと流れる時の中で、紙を漉いてみてはいかがでしょうか？

3



RAJ MOHAN

インド料理を提供しているお店です。店主の方は小学校を訪問して講演を行うなど地域との交流を積極的に行っています。地域で有名な店なのでぜひ。

4



chiboulette

店主の方は優しくフレンドリーでおしゃれな雰囲気の魅力のカフェです。

6



太田ホルモン

七夕まつり



1300年の歴史と伝統を誇る小川町の発展を願い、昭和24年から始まった七夕まつりは今でも町の一大イベントです。真夏の2日間多くのイベントが繰り広げられ、初日の夜には花火大会も開催されるので町内は多くの人で賑わいます。北関東屈指の竹節りの中を踊るよさこい踊りや伝統ある屋台引きまわし、小川和紙の手すき実演と見所も満載です。小川町のイメージキャラクターである皇夢(すたむ)ちゃんも登場し、まつりに華をそえます。

八宮神社



八宮神社は町の有形文化財にも指定されている歴史ある神社です。本殿の左右両面と背面が多くの彫物によって飾られていることが特徴であり、その彫物の美しさや細かさには目をうばわれます。龍や獅子をはじめ、多くの生き物が彫物の中には隠れているので探しながら見てみるのもいいかもしれません。ゆったりと小川町の雰囲気を感じてみたい方におすすめスポットです。

酒蔵まつり



2004年から毎年2月下旬に行われている「帝松酒蔵祭」。清酒で有名な松岡酒造を主催に行われ、地酒のサービスや多数の露店などで高切れになってしまふほど多くの人で賑わう小川町のお祭りの一つである。他にも酒蔵の見学はもちろん、餅つきや太鼓の演奏などもあり幅広い楽しみ方ができるお祭りといえる。

ご清聴ありがとうございました

